

Approach

西朝明中学校 第3学年

進路通信 No.8

H29.7.20 発行

いよいよ夏休みが始まります！

長い夏休み、時間があるからこそ、しっかりと勉強をして、自分の進路実現につなげましょう。1・2年生の復習をする、1学期の復習をする、苦手教科に挑戦するなど、勉強をすることはもちろん大切ですが、それと同じくらい、**自分の希望する進学先について知る**ことも大切なことです。夏休みに行われる「高校生活入門講座」や「学校説明会」に参加することは、パンフレットやホームページなどからは得られない情報を得るチャンスです。

高校生活入門講座、説明会に参加するにあたっての諸注意

1 日時・受付時間を間違えない、忘れない

- ① 受付時間に間に合うような交通手段を調べておく。(人任せではなく、自分で責任をもって)
- ② 時間に余裕を持って行動する。

2 遅れずに受付を済ませる

- ① 高校に到着したら、受付の場所を探す。
- ② 提出するもの等がある場合は、必ず提出する。
- ③ 大きな声であいさつし、中学校名と自分の名前を言う。
- ④ 係の先生や高校生の指示に従う。

交通手段として自転車を利用する場合は、ヘルメットを必ず着用しましょう。また、自転車で高校に行く際は、指定された駐輪場にとめるようにしましょう。それ以外の場所には絶対にとめないように！

3 忘れ物に注意する

各学校で持っていくものが違います。配付された案内の紙があれば、それをよく読み、前日から準備をしておくこと。特に、実技を伴う体験を選択した人については、体操服や体育館シューズなどが必要になります。

主な持ち物一覧

- ☐ 筆記用具 ☐ 身分証明書 ☐ 配付された案内の紙 (ない学校もある)
- ☐ 交通費 (必要な場合のみ) ☐ スリッパ (学校で使っているもの。ボロボロではありませんか?)
- ☐ 下靴を入れる袋 (ビニール袋でも可) ☐ 受講証 (一部の学校のみ)
- ☐ 実習・体験に必要なもの (体操服、シューズ、エプロンなど)

裏面につづきます。

4 行動面に気を付ける

① 制服（西朝明中学校のルールに従って整えること）

カッターシャツ・ブラウスの下に着ていくものの色、シャツ出しやスカートの丈、頭髮、靴、靴下等、気を付けましょう。名札も忘れずにつけていくこと。

② 体験入学は学校の活動と同じです

この体験や説明会は、中学校の中にはできない活動ができる貴重な場です。そのような場を設定していただいている、という感謝の気持ちを忘れずに活動しましょう。当たり前ですが、体験・説明会への行き帰りに買い物や買い食いなどは絶対しないように！携帯電話・スマホの持ち込みも厳禁です。

③ 集中して話を聞こう。積極的に参加しよう。

机の上にヒジをつく、足を組む、あくびをする、隣と話す、といった行為はとても目立ちます。知っている人が多くいるというのは心強いですが、気のゆるみにもつながります。せっかく高校での生活を体験できるいい機会です。後ろの方でコソコソとしているのではなく、進んで活動に参加しましょう。

高校によっては模擬授業や部活動見学を実施している学校もあります。自分が希望している学校の活動をしっかり見ることで、自分の目指すべきところがより明確になり、これからの課題にも取り組みやすくなります。

たった一人の勝手な行動、不注意な行動が「西朝明中学校全体」のイメージを悪くします。本当にその高校を希望している人にとってのマイナスになるだけでなく、後輩にまで影響してしまう可能性があります。軽はずみな行動、自分勝手な判断は絶対にやめましょう。常に周囲に見られている、という意識を忘れずに行動しましょう。

万が一、欠席する場合は…

基本的に、自分の都合で欠席することはできません。

しかし、熱が出た、身内に不幸があった…など緊急の場合で欠席するときは

- ・北部の県立高校（桑名市・いなべ市・四日市市・三重郡）⇒8：00～8：15の間に
西朝明中学校（3年生の先生）に電話をする
 - ・それ以外の高校（鈴鹿市・津市・私立・県外など…）⇒受付時刻までに、直接高校に電話をする
- くれぐれも、無断欠席のないように！